

留学体験レポート

国際学部 丹呉 颯太

1. はじめに

私が留学で最も心に残っているのは、アメリカで出来た友人についてです。こと今回はそれについて紹介したいと思います。

2. アメリカで出来た友人について

今回留学した際に、私にはとても信頼できる友人ができました。その彼の名前は **Riley Mary** と **Tanner Blakemore** です。彼等とはまさに偶然に出会ったのですが、共通の趣味、また共に過ごす時間も多かったので、仲良くなるのには時間はかかりませんでした。彼等は共に **Freshman** だったので、年齢でいえば差はあるのですが、年齢、または国籍なども無関係に、こうして仲良くできた事は、改めて日本との差を感じると共に、こういった関係を築くことができたのは、誇りに思います。

3. Some events we enjoyed

私達は、数多くの時間を共に過ごす中で、様々なことをしました。まずはじめに、私達が出会うきっかけにもなったジムでのエクササイズです。偶然私と彼等がジムに行き、たまたま一緒にエクササイズをしたことがはじまりでした。また、それから私達はお互いに **gym buddy** となり、セメスターの最後まで共にジムに行く日々でした。さらに、私はこれまた偶然にも彼等の家に **Thanksgiving break** の際お邪魔させてもらい、そこで出会った彼等の友人達、家族、様々な経験などを本当に楽しむことができました。彼等の家族は、私を家族の一員のように扱ってくれて、なにか困ったことがあれば、いつでもなんでも言ってくれと、アメリカでの生活が浅い私に安心感を与えてくれました。その生活の中でも、特に私達が楽しんだものが **formula race** です。**Formula** とは本来牛を追いかけるバギーのようなものなのですが、それを使ってレースをするという非常にアメリカンな、そして **crazy** なものでした。しかし、その楽しさといいますと、まさしく **crazy fun**、本当に楽しいものでした。他にも、**thanksgiving meal** を堪能し、屋外での **bonfire**、そして、**chilling**、これに関してですが、例えば、ギターを演奏したり、映画やアニメを見たり、夜友達と一緒にドライブしたりと、どれを取ってもただ楽しいだけじゃなく、自分にとって本当に新鮮な経験でした。そしてそのどれを取っても、私にとって留学の宝物となるものでした。

4. 終わりに

今回留学を通してこうして仲良くできる親友を作れた事は、私にとってこれからの大きな財産になることを確信しています。

また、それはつまり、学校の授業では学べない事でもあるので、こうした経験が出来たという事は、自分はとても幸せ者だと思います。私にとって、彼等は親友

であり、兄弟です。いつかまた、2人と共に過ごせる日々がくればと思っています。